



**小田急マルシェ多摩センター**  
小田急多摩センター駅を降りてすぐ、生活全般をサポートする店舗を揃え、ゆったりと利用できるショッピングゾーン。

多摩市落合1-11-2  
連絡先および営業時間、定休日は、各店舗により異なります。



多摩センター界隈  
まち歩き案内



**多摩市立複合文化施設 パルテノン多摩**  
音響設備の整った大小2つのホールでは、クラシックコンサートや演劇、映画のイベントを連日開催。博物館施設の歴史ミュージアム、マジックサウンドルームは入場無料。

TEL 042-375-1414 多摩市落合2-35 開館時間 9:00~22:00  
休館日はホームページでご確認ください。 <http://www.parthenon.or.jp/>



**東京都埋蔵文化財センター**  
東京都内の埋蔵文化財の調査・研究および展示を行っている。1年を通じて、縄文土器づくり教室や火おこし体験等のイベントを開催。隣接された遺跡庭園「縄文の村」には竪穴式住居などの復元住居があるほか、野鳥・野草観察も楽しむことができる。

TEL 042-373-5296 多摩市落合1-14-2 開館時間 9:30~17:00 入館料 無料  
休館日、イベントについてはホームページをご確認ください。 <http://www.tef.or.jp/maibun/>

**グラン・クリュ 純生ロール(Grand Cru)**  
地元では有名なロールケーキ。香りとおくのある卵とクリーミーな生クリームの絶妙なバランス。極限まで鮮度を追求した「純生」の美味しさが人気。

**青木葉通り本店**  
TEL 042-376-0141 多摩市落合3-11-2  
営業時間9:30~19:30  
月曜定休 (月曜祝日の場合火曜)

**多摩センター駅店**  
TEL 042-371-7788 多摩市落合1-11-2  
営業時間9:30~21:00 年中無休



**サンリオピューロランド**

ハローキティをはじめとしたサンリオキャラクターによるミュージカルやパレード、アトラクションは、子供だけでなく大人も楽しめる。1990年にオープンした日本初の全天候型屋内テーマパーク。

TEL 042-339-1111 多摩市落合1-31 営業時間 平日10:00~17:00 土日祝10:00~18:00  
休館日はホームページもしくはお電話でご確認ください。 <http://www.puroland.jp/>



**パルテノン大通り**  
多摩センター駅からパルテノン多摩までを一直線に結ぶ歩行者専用のメインストリート。ここを舞台に、GWにはこどもまつり、夏には夏祭り&盆踊り、冬には約40万球のLEDを使用したクリスマスイルミネーションが開催される。

**リストランテ YAMA**  
一戸建ての住宅を改装してつくられたイタリアンレストラン。ゆったりとした雰囲気、イタリア料理のおいしさをトータルで楽しめるコース料理が評判。

TEL 042-339-6676 多摩市落合4-7-3  
営業時間 11:30~14:30 17:30~22:00  
水曜定休



ランチコース 日替わりオードブル



**アスタナガーデン**  
宮殿や、王宮という意味をもつ「アスタナ」の名のとおり、親しみの中に洗練された品格の感じられるレストラン。多摩地域をはじめ関東近県の農家や、隣接の自家菜園で収穫した有機野菜を中心に、旬を大切に季節の料理が楽しめる。

TEL 042-338-0011 多摩市山王下2-2-2 営業時間 11:00~16:00 / 18:00~22:00  
水曜定休 (水曜祝日の場合木曜) <http://www.astana.co.jp/>

**丘の上プラザ**  
暮らしに役立つ専門店とイトーヨーカドー多摩センター店で構成されるショッピングビル。2010年で30周年を迎える。

TEL 042-371-2411 多摩市落合1-44 営業時間10:00~21:00 年中無休  
<http://www.okanoueplaza.com/>



多摩センター夏祭り(ラグーン・プール)の様子



**多摩中央公園**  
中央部に大きな池があり、その南側を緩やかな傾斜を伴った広大な芝生広場が囲む開放感溢れる公園。休日にはシートを広げた家族連れで賑わう。  
TEL 042-375-1414(パルテノン多摩) 多摩市落合2-35

パルテノン大通りでは、年間を通じて様々なイベントを開催。家族連れやカップル、子供たちを楽しませている。  
下:クリスマスイルミネーション  
右:ハロウィン in 多摩センター



多摩モノレール 多摩センター駅(左)  
京王・小田急多摩センター駅(右)

多摩ニュータウンの車道と歩道は立体交差が基本。奥に見えるのは多摩郵便局と朝日生命ビル。

活動の場として利用され、いつも人の流れが絶えません。パルテノン多摩の奥に広がるのが、緑の芝生に囲まれた大池が特徴の多摩中央公園です。噴水が陽光をキラキラと跳ね返し、池畔にはヨーロッパ庭園のような佇まいのガゼボ(あづまや)があり、市民の憩いの場となっています。目を転じると、これが多摩かと思われる高層ビルが立ち並んでいます。開発中、住宅だけの都市ではないけれど改められた計画により、IT関連企業、生命保険や教育産業などを呼び込み、家庭に入った女性の職能を活かす、この街のビジネス拠点となりました。周辺に誕生したシネコンや家電量販店、ホームセンターも広域からの家族連れなどで賑わっています。

街なかで一際目立つのがサンリオピューロランド。いまや世界的キャラクターになったキティちゃんに逢いたいと全国や海外からたくさんの子供たちが訪れます。また、2000年に乗り入れた多摩モノレールによって立川と結ばれたことで、沿線の多くの大学生がこの街で活動するようになり、街の若々しさが増しました。道路も特徴的で、丘陵と谷戸という地形を活用した立体交差で徹底的に歩行者と車が分離されており、住宅ゾーンには、緑の歩道が網の目の



丘陵を活かした芝生の丘は、家族のピクニックで賑わう。

ように張りめぐらされ、安全安心の街としていち早く評価されました。一見すると、多摩センター周辺は若い夫婦、子供たち、学生たちで元気が漲って見えます。しかし一歩住宅地の中に入ると、住民の高齢化やコミュニティの希薄化といった、少子高齢社会の到来を課題とする日本の都市の現実を目のあたりにします。それでもこの多摩ニュータウンには、自らの力と知恵で街を守り育てようとする市民がいち早く登場しており、先進的なNPO活動も活発で、これからの地域社会のモデルを示しています。

20世紀が生んだ先進都市多摩ニュータウンが、21世紀の都市、そして暮らしの姿をいかに創造していくか、今後も注目されるでしょう。